

平成 30 年 3 月 10 日
地震火山部

霧島山（新燃岳）の警戒が必要な範囲を 概ね 3 km から概ね 4 km に拡大

本日（10日）05時05分に霧島山（新燃岳）の火口周辺警報を発表し、警戒が必要な範囲を概ね 3 km から概ね 4 km に拡大しました。

霧島山（新燃岳）では噴火活動が活発化しており、本日（10日）01時54分及び04時27分の爆発的噴火では大きな噴石が火口から1,800mまで飛散しました。地殻変動観測では、昨日（9日）18時頃から新燃岳方向が隆起する傾斜変動がみられており、また火山性地震は引き続き多い状態で、一日あたり200回を超えています。

以上のことから、本日05時05分に火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）を発表し、警戒が必要な範囲を概ね 3 km から概ね 4 km に拡大しました。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が火口から概ね 4 km まで、火砕流が概ね 2 km まで達する可能性がありますので、警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が、非常に多い状態となる場合がありますので、風下側では流下する火山ガスに注意するとともに、地元自治体等が発表する火山ガスの情報にも留意してください。

また、降灰が続いていることから降雨時の土石流にも注意してください。

問合せ先：地震火山部 火山課 担当 小久保

電話 03-3212-8341（内線 4538） FAX 03-3212-3648